

学校説明会での質問への回答

*会場で回答できなかった質問への回答

○欠席が多くても東翔高校に入れますか？

→調査書では、欠席日数だけではなく、学習面や部活動、その他さまざまな取り組みを総合的に確認します。中学校での生活に、しっかりと取り組んでください。

○遅刻について知りたい。

→公共交通機関を利用し、その公共交通機関が遅延等で登校が遅れた場合は遅刻にはなりません。

○大島から船で通っている方はいますか？大島から通うには、どのような経路で通ったらいいですか？

→数年前の卒業生に大島から通っていた生徒がいましたが、保護者の方が佐世保市内勤務だったので、車での送迎と船及びバスでの通学を併用していたようです。

○スマホのルールについて知りたいです。

→本校では、スマホは朝登校後生徒玄関にある各自の鍵付きのロッカーに保管します。なお、校内（敷地内）での使用はできません。下校時に、校門の外にあるバス停付近での利用は可能です。

○人文科学系列の専門科目で、一番授業数が多いのはどの科目ですか？

→人文系列は、人文分野と科学分野に分かれています。人文分野では、国語や地歴・公民に関する授業が多いです。科学分野では、理科や数学が多いです。

○各系列の人数は決まっていますか。

→基本的には希望の系列に進むことができます。ただし、選択できる科目については、一部人数制限があります。

○ビジネス系列を選んだ場合、情報分野と経理分野の両方を学べますか？

→学べるのは、どちらかになります。そのためには、自分の将来について考え、分野を選択することが必要です。

○情報分野では簿記の授業はないのでしょうか？また、経理分野では、パソコン等情報の授業はあるのでしょうか。

→情報分野では、選択授業で簿記を選択することができます。経理分野では、パソコンを使用する授業もあります。

○3年で数Bなのは何故ですか？

→数A、数B、数Cで学ぶ内容（分野）を考慮し設定しています。進学試験等を踏まえて、学習内容を決定しています。

○ファッション造形基礎では、どのような活動をするのですか？

→服について基本的なことを学ぶ授業です。服の構成や構造、繊維などについて学び、被服実習も行います。

○テストの点数は5教科で最低でも何点とっていた方がいいですか？

→具体的に何点とは回答できません。考査だけでなく、日頃から自分なりにしっかりと学習を進めてください。

○佐世保市役所職員にもなれますか？

→公務員対策の補習は、1年次から受講した方がよいです。現役合格できなくても、高校卒業後、専門学校で学び佐世保市役所職員として働いている卒業生もいます。

○デザイン系の仕事に就いた人はいますか？

→高校卒業後、デザイン系の専門学校に進み、現在もデザイン事務所で仕事をしている卒業生もいます。また、美術の先生になっている卒業生もいます。

○高校卒業後、専門学校も視野に入れています。推薦があるかを知りたいです。（入学金免除等も含めて）

→希望する専門学校への推薦は、学校からの推薦と自己推薦がありますが、学校推薦は毎年必ずあるとは言えません。また、入学金免除等は、専門学校ごとに基準があり、特待生試験を行っているところが多いので、個別に調べる必要があります。